

令和 8 年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立仁方小学校
(仁方中学校区)

全国平均値との差			
	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6. 0	+5. 0	
令和 8 年度	-0. 9	-1. 4	-
令和 7 年度	+6. 2	+11. 0	+3. 9
令和 6 年度	+1. 3	+3. 6	-
令和 5 年度	+3. 8	+0. 5	-
令和 4 年度	+13. 4	+8. 8	+11. 7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 言葉の特徴や使い方 読むこと 書くこと 話すこと・聞くこと 情報の扱い方 本校 60% 全国 60.9% 県 64%	重点課題	◎引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。(設問 2 四)【書くこと】(正答率 21.1%) (全国平均との差-12.4%) ◇本文から適切な箇所を探して、自分の考えを説明することに課題がある。
	改善の方策	◎◇「読むこと」の授業において、本文の語句を根拠にして、自分の考えを表現する学習活動を設定する。
	検証	◎ 全国学力(設問 2 四)(第 5・6 学年 2 月) 目標 30%→結果 % 標準学力調査(設問 6)(全学年 1 2 月) 目標 60%→結果 %
算数 数と計算 データの活用 図形 測定 変化と関係 本校 55% 全国 56.4% 県 58%	重点課題	◎二次元の表から、条件に合う数を読み取ることに課題がある。(設問 4 (3))【データの活用】(正答率 5.3%) (全国平均との差-12.6%) ◇資料から条件に合う数を読み取ることに課題がある。
	改善の方策	◎表の見方を再度押さえ、表を読み取る時間を意図的に設定し、条件に合う部分を色で判別できるように教具を工夫する。また、算数科以外の学習(社会、総合、学活等)でも表を作成し、読み取る機会を設定したり、表を用いて筋道立てて説明したりする練習を取り入れる。 ◇資料(表やグラフ)から分かることを読み取る機会を意図的に設定し、条件に合う数を見付けたり考えたりする時間を確保する。また、キュービナを活用し、既習事項を復習する機会を設定する。
	検証	◎データの活用に関する市販テストの問題(第 4・5・6 学年 2 月) 目標 70%→結果 全国学力(設問 4 (3))の類似問題(第 4・5・6 学年 2 月) 目標 50%→結果

【来年度に向けて】